

4 南部地区 (市施行)

(都市計画決定 昭和41年7月21日)

1 概要

本地区は、中心市街地より南方約3.5kmに位置し、東は愛知環状鉄道をはさんでトヨタ自動車本社工場があり、南西側には、御幸本町地区と接しています。

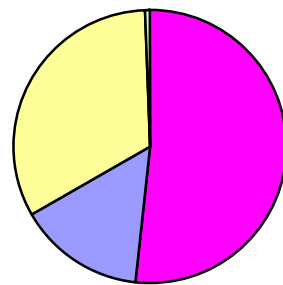
当初はこの地区は、ほとんどが山林原野であったが、枝下用水の開削により農地に開墾され、更に名鉄旧挙母線の開通や自動車工場の進出により市街化の変貌が著しくなり新市街地を形成する急務の中に昭和42年着手以来12年間という長期の努力により、今日の市街地が出来上がり、豊田市の副都心として発展しつつあります。

2 事業内容

施行面積	35.4ha
施行期間	昭和42年度～昭和54年度
事業認可	昭和43年3月27日
換地処分	昭和54年5月21日
減歩率	24.36 % 公共 17.40% 保留地 6.96%
公共施設の整備等	
都市計画道路	水源橋線 豊田今本線
公園	4ヶ所(12,071㎡)
建物移転	389戸

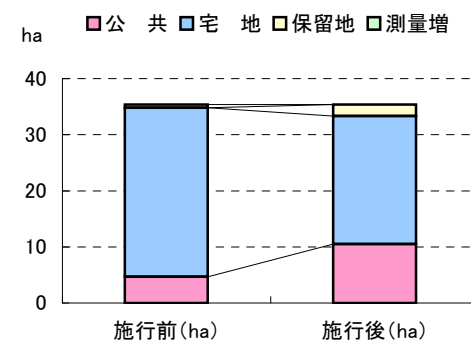
総事業費 4,133,121,000円

■補助金 ■単独費 ■保留地 ■その他



	事業費(百万円)	%
補助金	2,134.5	51.6
単独費	624.4	15.1
保留地	1,346.5	32.6
その他	27.7	0.7

施行前後の土地利用



	施行前(ha)	施行後(ha)
公共	4.7	10.5
宅地	30.1	22.8
保留地	0.0	2.1
測量増	0.6	0.0

3 航空写真

H22年12月撮影



4 区域図

